

平成24年度 第4学年編入学

学生募集要項

一 般 選 抜

願書受付期間 平成23年11月 7日(月)～平成23年11月11日(金)

試 験 日 平成23年11月29日(火)

合 格 発 表 平成23年12月 2日(金)

帰国子女特別選抜

願書受付期間 平成23年10月24日(月)～平成23年11月11日(金)

試 験 日 平成23年11月29日(火)

合 格 発 表 平成23年12月 2日(金)

独立行政法人 国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

〒940-8532

新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校学生課教務・入試グループ

Tel : 0258-34-9434・9331

Fax : 0258-34-9339

E-mail : kyoumu@nagaoka-ct.ac.jp

ホームページ : <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

高等専門学校への編入学を目指している皆さんへ

高等専門学校は、中学卒業後という早い年齢段階からの、実験・実習を重視した、5年間一貫の専門的・実践的な技術教育を特徴とする高等教育機関です。

卒業後には、就職のほか、大学3年次への編入学制度などによる進学之道が開かれています。

また、高等専門学校には、卒業者（準学士）を対象に、高等教育の連続性を保ちながら、さらに高度な知識、技術の教授を目的とした、修業年限2年間の「高等専門学校専攻科」が設置されています。大学評価・学位授与機構が認定した専攻科の修了者は、一定要件を満たせば、同機構から「学士（工学）」の学位が与えられます。

長岡工業高等専門学校の教育理念と教育目標

長岡工業高等専門学校では、以下に示す教育理念と教育目標を掲げて、教育活動を行っています。受験に当たっては、ここに示す内容を十分にご理解ください。

教育理念

人類の未来をきりひらく、感性ゆたかで実践力のある創造的技術者の育成

教育目標

- (A) 人類の福祉と地球環境に配慮できる人間性と倫理観を持った技術者の育成
- (B) すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成
- (C) 早期技術者教育の特長を生かし、科学と技術の基礎を身につけた、健全で創造性ゆたかな技術者の育成
- (D) 工学の専門知識とものづくりのスキルをかね備え、情報技術を駆使できる技術者の育成
- (E) 多面的思考力と計画力をもち、課題の解決と技術の開発を実行できる技術者の育成
- (F) 地域の産業と社会に連携し、時代の要請に応えられる実践力のある技術者の育成
- (G) 自発的学習能力を身につけ、継続的に自己啓発のできる技術者の育成

長岡工業高等専門学校のアドミッションポリシー

長岡工業高等専門学校では、次のような人が入学し、技術者を目指して学習してくれることを期待しています。

- 1 科学、工学の基礎を確実に修得している人
- 2 知的な好奇心が旺盛で、科学技術の分野で創造力を発揮したいと考えている人
- 3 人類の福祉や地球の環境に関心があり、よりよい未来の構築に寄与したいと思っている人
- 4 コミュニケーション能力と国際的な視野を身につけ、地域産業界はもとより世界で活躍したいと考えている人

長岡工業高等専門学校では、アドミッションポリシーに基づき、第4学年への編入学を希望する人のために、次のような入学者選抜を行います。

A. 第4学年編入学選抜（一般選抜）

調査書と学力検査及び面接の結果に基づいて選抜します。

B. 第4学年編入学選抜（帰国子女特別選抜）

成績証明書等と学力検査及び面接の結果に基づいて選抜します。

目 次

I 編入学を実施する学科（コース）、募集人員及び編入学年	1
II 選抜方法.....	1
III 注意事項.....	6
IV 編入学案内.....	8
V 技術者教育プログラム.....	10
VI 個人情報の取扱いについて.....	10
VII 編入学願書・写真票・受験票の記入要領.....	12

【参 考】

試験会場案内図.....	巻末
--------------	----

本要項に添付されている出願に必要な本校所定用紙等

- ①第4学年編入学願書・写真票・受験票〔裏面：受験生心得〕
- ②検定料振込依頼書・受取書・検定料振込済証明書
- ③検定料振込済証明書貼付票
- ④海外在住状況説明書（帰国子女特別選抜）

I 編入学を実施する学科（コース）、募集人員及び編入学年

学 科	募集人員	編入学年
機械工学科	若干名	第4学年
電気電子システム工学科		
電子制御工学科		
物質工学科 材料工学コース 生物応用コース		
環境都市工学科		

II 選抜方法

第4学年編入学者選抜には、一般選抜と帰国子女特別選抜があります。

一般選抜と帰国子女特別選抜は、別々に選抜します。

1. 出願資格及び出願要件

A. 一般選抜

第4学年編入学者選抜に出願できるのは、次のいずれかに該当する者です。

ア. 高等学校を卒業した者又は平成24年3月卒業見込みの者

イ. 高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第150条に該当する者）

B. 帰国子女特別選抜

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が高等学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、帰国が平成22年4月以降の者）で、次のいずれかに該当する者としします。

ア. 外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を卒業（修了）した者及び平成24年3月31日までに卒業見込み（修了見込み）の者で、外国において正規の教育制度に基づく高等学校に相当する課程で通算して2年以上の学校教育を受けている者

ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

イ. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成22年又は平成23年に授与された者で、18歳に達した者及び平成24年3月31日までに達する者

ウ. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成22年又は平成23年に授与された者で、18歳に達した者及び平成24年3月31日までに達する者

エ. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成22年又は平成23年に授与された者で、18歳に達した者及び平成24年3月31日までに達する者

帰国子女特別選抜による編入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず平成23年10月24日（月）までに本校学生課教務・入試グループに電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2. 出願手続

(1) 願書受付期間

A. 一般選抜：平成23年11月 7日（月）～11月11日（金）必着

B. 帰国子女特別選抜：平成23年10月24日（月）～11月11日（金）必着

受付時間は9時から17時までとし、郵送の場合は、11月11日（金）17時必着とします。

郵送の場合は、封筒の表に「編入学願書在中」と朱書きし、書留・速達郵便で送ってください。

(2) 出願書類

次の表に示した書類を提出してください。

出願書類が受理された入学志願者には、「受験票」を送付します。

A. 一般選抜 出願書類一覧

①編入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
②写真票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
③受験票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
④調査書	出身高等学校長が作成し、厳封したもの。
⑤入学検定料 検定料振込済 証明書貼付票	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書により、平成23年11月1日（火）～平成23年11月11日（金）の間に金融機関（ゆうちょ銀行は除く）窓口で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。 東日本大震災（長野県北部の地震を含む）による被災者の出願に当たっては、検定料免除の特別措置を講じます。「Ⅲ 7. 東日本大震災（長野県北部の地震を含む）により被害を受けた者への特別措置について」をご確認ください。
⑥受験票送付用 封筒	長形3号（120mm×235mm）を使用し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記して、380円切手を貼付してください。受験票等の送付（簡易書留）に使用します。

B. 帰国子女特別選抜 出願書類一覧

出願書類	摘 要
①編入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
②写真票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
③受験票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
④成績証明書 （調査書）	最終出身学校長が作成し、厳封したもの。成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。 なお、日本の高等学校に在籍した期間がある場合は、在学した高等学校長が作成した所定の「調査書」も、併せて提出してください。
⑤入学資格に関する証明書	最終出身学校の卒業（修了）証明書又は同見込証明書。 前記「1. 出願資格及び出願要件」B. のイ. ～エ. に該当する者は、該当する資格証書の写し及び最終試験科目の成績評価証明書を提出してください。

⑥統一試験等の成績証明書	諸外国の国家試験等（アメリカ合衆国の SAT、イギリスの GCE 等）を受験している者は、その試験の成績証明書を提出してください。
⑦海外在住状況説明書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
⑧登録原票記載事項証明書	外国籍を有する者のみ提出してください。
⑨入学検定料 検定料振込済 証明書貼付票	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書により、平成23年10月24日(月)～平成23年11月11日(金)の間に金融機関（ゆうちょ銀行を除く）窓口で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。 東日本大震災（長野県北部の地震を含む）による被災者の出願に当たっては、検定料免除の特別措置を講じます。「Ⅲ 7. 東日本大震災（長野県北部の地震を含む）により被害を受けた者への特別措置について」をご確認ください。
⑩受験票返信用封筒	長形3号（120mm×235mm）を使用し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記してください。受験票等の送付に使用しますので、10日程度で確実に受け取ることができる住所を記載してください。

(3) 出願書類送付先及び募集に関する問い合わせ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校 学生課教務・入試グループ

TEL：0258-34-9434・9331 FAX：0258-34-9339

3. 出願手続に関する留意事項

- (1) 志望学科は、本校の5つの学科（機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科）の中から、ひとつの学科を選んで記入してください。ただし、物質工学科は、材料工学コースと生物応用コースの2つのコースがありますので、第一志望とするコースを選択してください。第二志望まで認めます。

※志望学科の選択にあたっては、興味・関心だけでなく、目的、適性及びこれまでの科目履修状況等から十分に検討してください。

- (2) 編入学願書が受理された後に、志望学科、コースを変更することはできません。
- (3) 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (4) 外国の学校又は機関が作成した書類（成績証明書を除く）については、必ず日本語訳を添付してください。

4. 選抜方法

(1) 選抜方法

A. 一般選抜

選抜は、以下の3つの資料に基づいて、総合的に審査して行います。

- ① 調査書の内容

- ② 学力検査の成績
③ 本校が課す「面接」の結果

調査書と学力検査・面接の配分は下表のとおりです。

調査書	学 力 検 査			面 接
	英 語	数 学	専門科目	
50	50	100	100	10

B. 帰国子女特別選抜

選抜は、以下の3つの資料に基づいて、総合的に審査して行います。

- ① 成績証明書等の内容
② 学力検査の成績
③ 本校が課す「面接」の結果

成績証明書等と学力検査・面接の配分は下表のとおりです。

成績証明書等	学 力 検 査			面 接
	英 語	数 学	専門科目	
50	50	100	100	10

(2) 学力検査及び面接

- ① 日 時：平成23年11月29日（火）9時20分～
② 試験会場：長岡工業高等専門学校
③ 学力検査科目及び出題範囲

志望学科	検査科目		検査時間	出題範囲	
全学科 共通	英語		60分	英語Ⅰ、英語Ⅱ	
	数学		80分	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、 数学C	
機械工学科	A	物理	80分	物理Ⅰ、物理Ⅱ（「力と運動」と「電気と磁気」のみ）	AかBのいずれかを選択
	B	機械設計 機械工作		機械設計、機械工作（「生産の管理」を除く）	
電気電子システム 工学科	A	物理	80分	物理Ⅰ、物理Ⅱ（「力と運動」と「電気と磁気」のみ）	AかBのいずれかを選択
	B	電気基礎		電気基礎	
電子制御工学科	A	物理	80分	物理Ⅰ、物理Ⅱ（「力と運動」と「電気と磁気」のみ）	AかBのいずれかを選択
	B	電気基礎		電気基礎	
物質工学科	A	化学	80分	化学Ⅰ、化学Ⅱ（「物質の構造と化学平衡」のみ）	A、B、Cのうちから1つを選択
	B	化学・生物		化学Ⅰ、化学Ⅱ（「物質の構造と化学平衡」のみ）、生物Ⅰ	
	C	工業化学		工業化学	

環境都市 工学科	A	理科	80分	物理Ⅰ、物理Ⅱ（「力と運動」と「電気と磁気」のみ）、化学Ⅰ、化学Ⅱ（「物質の構造と化学平衡」のみ）	AかBのいずれかを選択
	B	土木基礎力学		土木基礎力学	

注）志望学科の指定する学力検査科目（専門科目）は、検査時に選択してください。

④ 試験中に使用できる物

ア．筆記用具（黒の鉛筆又はシャープペンシル）

イ．消しゴム

ウ．鉛筆削り

⑤ 面接

1人10分程度の個人面接を実施します。

⑥ 時間割

検 査 等		時 間
受 付		8：40～ 9：00
1	英 語	9：20～10：20
2	数 学	10：40～12：00
3	専門科目	13：00～14：20
面 接		14：30～

※昼食は、学生食堂を利用することができます。持参しても構いません。

なお、受験を取りやめる場合は、必ず学生課教務・入試グループ（表紙に記載）へ連絡してください。

5. 合格発表

(1) 日 時：平成23年12月 2日（金）10時

(2) 場 所：長岡工業高等専門学校 4号館玄関

(3) 発表方法：合格者の「受験番号」を学科別に発表します。

選抜の結果は、本人宛に文書で通知します。また、合格者の「受験番号」を本校のホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。

電話等による問い合わせには、一切応じません。

なお、原則として在籍高等学校長宛に、受験番号、氏名、合否結果及び合格学科名を文書により通知することとしていますが、この通知に同意できない場合は、その旨「編入学願書」の所定の欄に記入してください。

6. 入学確約書の提出

合格者には、合格通知書と併せて「入学確約書」の用紙を送付しますので、必要事項を記入のうえ、平成23年12月22日（木）（必着）までに長岡工業高等専門学校学生課教務・入試グループへ提出してください。

期限までに「入学確約書」を提出しない場合は、入学の意志がないものと判断します。

なお、入学手続きは平成24年3月12日（月）に行います。案内は「入学確約書」を提出し

た者に対し平成24年3月上旬頃に行います。

Ⅲ 注意事項

1. 編入学願書等

- (1) 記入の誤りや漏れのある不完全な編入学願書は受理しません。
- (2) 受理した出願書類は返却しません。
- (3) 検定料は次の場合を除き返却しません。
 - ① 払い込んだが出願しなかった、また出願が受理されなかった場合
 - ② 二重に払い込んだ場合
- (4) 海外在住状況説明書の様式については、本校ホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載しますので、それを利用して作成することもできます。

2. 受験生心得

受験票の裏面に「受験生心得」が記載してあります。受験の前によく読んでおいてください。

3. 駐車場

駐停車場の確保が困難なため、受験生を自家用車で送迎することは避け、バスなどの公共交通機関を利用してください。

4. 上履き

上履きは必要ありません。

5. 宿泊施設

受験のための宿泊施設の提供やあっせんは行いませんので、必要な人は各自で確保してください。

6. 身体に障がいがある者あるいは発達障害者支援法で規定する障がいがある者が出願する場合について

本校に入学を志願する者で、身体に障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障がいの程度）がある、あるいは発達障害者支援法で規定する障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮が必要な場合は、事前相談書（様式任意）に下の①～⑤の内容を記載し、平成23年10月7日（金）までに本校学生課教務・入試グループに申し出てください。身体障がいの程度が身体障害者手帳の等級で1～2級の場合は、上記期限に関わらず、できるだけ早めにご相談ください。ただし申し出の内容によっては、受験日までに対応できず、特別な措置が講じられないことがあります。

- ① 志望学科
- ② 障がいの種類・程度
- ③ 受験上、修学上特別な配慮を希望する事項
- ④ 出身学校等でとられていた措置
- ⑤ 日常生活の状況 等

※事前相談書には、医師による診断書あるいは身体障害者手帳の写しを添付してください。

[参考] 学校教育法施行令第22条の3（抜粋）

区分	身体障がいの程度
視覚障がい者	両眼の視力が概ね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障がい者	両耳の聴力レベルが概ね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は著しく困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

7. 東日本大震災（長野県北部の地震を含む）（以後、東日本大震災という）により被害を受けた者への特別措置について

(1) 対象者

本校を受験する者で、その主たる家計支持者が東日本大震災による災害救助法適用地域に居住していて被災し、市町村等の発行する「被災証明書」または「罹災証明書」（以下、「被災証明書等」という）の交付を受けた者としてします。

(2) 内容

各選抜（推薦による選抜、学力検査による選抜、帰国子女特別選抜）に係る出願の際の検定料を免除します。

(3) 申請方法

出願書類とともに本校所定の「検定料免除申請書」を作成し、「被災証明書等」を添付し提出してください。申請を希望する者は、事前にご連絡ください。検定料免除申請書をお送りします。その場合、検定料の払い込みをしないでください。払い込まれた場合は、申請により還付します。

(4) その他

出願、選抜検定料の免除に係る書類の取りそろえ、提出、方法等について、被災状況により要項どおりに行えない場合は予めご相談ください。

IV 編入学案内

1. 創立

本校は、国立学校設置法により昭和 37 年 4 月に設置されました。

2. 本校の特色

- (1) 充実した施設・設備を持つ国立の高等教育機関
- (2) 実験・実習を重視した 5 年一貫教育システム
- (3) 自由、自律の校風
- (4) 高い求人倍率と卒業生に対する高い評価
- (5) 大学（第 3 年次編入）及び高専専攻科への高い進学率

3. 本校の概要

別途配付しています学校案内、または、本校のホームページにてご確認ください。

4. 編入学生の履修

第 4 学年に編入した学生に対しては、専門科目の講義が理解できるように、第 4 学年の選択科目の中に、下記の専門基礎科目を開講しています。

学科名	機械工学科	電気電子システム工学科	電子制御工学科	物質工学科	環境都市工学科
科目名	機械基礎工学	なし	電子制御基礎工学	化学基礎工学Ⅰ※ ¹ 化学基礎工学Ⅱ※ ²	環境都市工学概論

※¹ 物質工学科のすべての編入生が履修します。

※² 物質工学科編入生のうち、普通高校からの編入生のみ履修します。したがって、普通高校からの編入生は化学基礎工学Ⅰと化学基礎工学Ⅱの 2 科目を履修することになります。

5. 入学時に必要な諸経費

- (1) 入学料 84,600 円
- (2) 授業料 234,600 円（年額）
※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (3) 教科書、教材費 約 28,000 円（学科により異なります）
- (4) 後援会費 26,000 円（入会金及び年会費）
- (5) 同窓会費 15,000 円（入会金）
- (6) 学生会費 9,000 円（年額）
- (7) 見学旅行費 約 66,000 円（学科により異なります）
- (8) 日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金 1,520 円（年額）

注）入学料、授業料については、改定される場合がありますのでご了承ください。

6. 授業料免除制度等

(1) 入学料免除

入学前 1 年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合、入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合な

ど特別な事情により納付が著しく困難な場合、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額若しくは半額が免除されることがあります。

(2) 入学料徴収猶予

次のいずれかに該当する場合、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の納付期限が延長されることがあります。

① 経済的理由により、所定の期日までに納付が困難であり、かつ、学業成績が優秀と認められる場合

② 入学前1年以内に、学資負担者が死亡した場合

③ 本校に入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、所定の期日までに納付が困難であると認められる場合

(3) 授業料免除

経済的理由により授業料の納付が困難で、かつ学業成績が優秀と認められた場合は、本人の申請により選考の上、その期に納付する授業料の全額または半額が免除されることがあります。

本制度は、主たる学資負担者が死亡や風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が困難な場合も適用されます。(申請受付は、学期毎に行います。)

(4) 授業料徴収猶予及び月割分納

特別な事情により、授業料が期日までに納入できない場合、または、一括納入できない理由がある場合は、本人の申請に基づき選考のうえ、徴収を猶予され、または月額分納することもできます。

7. 奨学金

日本学生支援機構等の奨学制度があります。日本学生支援機構の第一種奨学生(無利子)は、学業優秀で、健康であり、かつ経済的に学資の支弁が困難で奨学金を希望する学生の中から、選考のうえ推薦します。日本学生支援機構で審査のうえ、奨学生として採用されます。

なお、第二種奨学生(有利子)は、第一種奨学生よりゆるやかな基準となっており、第4学年以上が対象となります。

(1) 日本学生支援機構の第一種奨学金(無利子)

貸与月額	自宅通学	45,000円
	自宅外通学	51,000円
	通学区分なし	30,000円

(2) 日本学生支援機構の第二種奨学金(有利子)

貸与月額 30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円のいずれかから選択

8. 卒業後の進路

(1) 就職の状況

本校の卒業生に対し、県内、県外の一流企業から多数の求人があり、創立以来ほぼ100%の就職率を誇っています。

(2) 高等専門学校専攻科への入学

高等専門学校卒業後、高専教育の連続性を保ちながら、さらに高度な知識、技術の習得を希望する者は、修業年限2年間の「高等専門学校専攻科」に進学することができます。専攻科を修了し、大学評価・学位授与機構の行う学修成果の審査及び試験に合格した者には、大学評価・

学位授与機構から「学士（工学）」の学位が与えられ、大学院への受験資格が得られます。専攻科は、現在、全ての国立高専に設置されています。本校専攻科は、平成12年4月に設置されました。

(3) 大学への編入学の状況

① 大学への編入学について

本校を卒業し、より高度な勉学を志す者のために、国公立大学（主として理工系）の第3学年への編入学の道が広く開かれており、平成22年度卒業生の約72%が現役で編入学（高専専攻科入学を含む。）しています。もちろん、本校第4学年に編入学した学生も、相当数がこれらの大学等に編入学しています。

なお、大学等への編入学に際しては、大学入試センター試験を受ける必要はなく、しかも複数の大学を受験することができます。

② 技術科学大学への編入学について

技術科学大学は、主として高等専門学校卒業生を受け入れるために設置された新構想の工学系大学です。現在、長岡技術科学大学（新潟県長岡市）と豊橋技術科学大学（愛知県豊橋市）の2つがあります。高等専門学校卒業生は第3学年に編入学し、原則として全員が修士課程に進み、さらに希望する者は、博士後期課程へ進学することもできます。

V 技術者教育プログラム

本校は、平成16年4月に、日本技術者教育認定機構（JABEE, Japan Accreditation Board for Engineering Education; <http://www.jabee.org/>）の基準に対応するための技術者教育プログラム（生産システム・環境工学プログラム）を設定し、認定を受けています。

この教育プログラムは、本校の第4, 5学年と専攻科第1, 2学年の4年間のカリキュラムで構成されており、4つの学年に在籍する全ての学生を対象としています。

生産システム・環境工学プログラムについての詳細は、本校のホームページをご覧ください。（<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/gaiyo/251.html>）

卒業後に本校の専攻科に進学する学生は、JABEE 認定プログラムの修了者としての資格を取得するために、次の3項目のすべてを満たすことを目標に学習します。

- ① 本校専攻科の修了
- ② 大学評価・学位授与機構からの「学士（工学）」の取得
- ③ JABEE 認定プログラムの修了

VI 個人情報の取扱いについて

本校では「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第59号）」に基づき、保有している個人情報について以下のとおり適正に取り扱います。

1. 本校で個人情報を保有するに当たっては、法令の定める業務を遂行するための必要な場合に限りします。
2. 本校が個人情報を取得する場合は、本人に対し利用目的を明らかにして取得します。
3. 本校で保有している個人情報は、厳正な管理下で安全に保管します。
4. 本校が保有する個人情報について、法令に基づく場合を除き、利用目的以外の目的のために自らが利用し、また、第三者に提供することはありません。

なお、入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

VII 編入学願書・写真票・受験票の記入要領

- ・ 本人が、記入してください。
- ・ 事実を隠したり、偽りを書いたりすると、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ・ 黒または青のボールペン、あるいは万年筆で、はっきりと書いてください。
- ・ 『受験番号』欄には、何も書かないでください。
- ・ 『①志望学科』欄は、「Ⅱ 3. 出願手続に関する留意事項」を熟読のうえ、記入してください。
- ・ 本人の『②氏名』欄には、戸籍上の氏名を正確に書いてください。
- ・ 本人の『③現住所』欄には、志願者本人の現住所を記入してください。日本国内の場合、電話番号の国番号は不要です。
- ・ 『④出身学校』欄には、出身学校の所在地、学校名及び卒業（修了）又は卒業見込（修了見込）年月を記入し、該当のものを○で囲んでください。なお、出身学校の電話番号も記入してください。
- ・ 『⑤入学した場合の入寮希望』欄は、本校に入学した場合、自宅からの通学が困難なため、学生寮への入寮を希望するかどうかについて、○で囲んでください。
なお、この欄には、学生寮への入寮希望者数を把握するためのものであり、入学者の選抜には一切関係ありません。
- ・ 『⑥保護者等』欄には、保護者又はこれに相当する者の氏名、志願者本人との関係、住所及び電話番号を記入してください。
- ・ 『⑦日本国内の連絡先』欄には、出願時から入学決定時まで、最も迅速、確実に連絡できる場所及び電話番号を記入してください。「本人」又は「保護者等」と同一の場合、氏名と本人との関係の記入のみで構いません。なお、出願後、変更が生じた場合は、受験番号、氏名を明記して、速やかに届け出てください。
- ・ 『⑧在学学校長等通知同意』欄は、可否結果を在籍（出身）学校長宛に通知することについての同意を確認するものです。どちらか一方を○で囲んでください。（通知は、日本国内の学校にのみ行います。）
- ・ 『⑨履歴』欄は、帰国子女特別選抜の志願者のみ記入してください。

長岡工業高等専門学校 平成24年度
第4学年編入学願書

受験番号		選抜区分		一般選抜・帰国子女特別選抜	
①志望学科		工学科		第1志望コース 第2志望コース	
ふりがな				男	⑤入学した場合 の入寮希望
②氏名				女	する・しない ・わからない
生年月日		昭和・平成	年月日	生	
③現住所		〒			
		電話 + 国番号 () -			
所在地:					
④出身学校		学校名:			
		平成 年 月 卒業見込 (修了見込)・卒業 (修了)			
		電話 + 国番号 () -			
⑥氏名		本人との続柄			
保護者等		〒			
		電話 + 国番号 () -			
⑦氏名		本人との続柄			
連絡先 日本国内の		〒			
		電話 () -			
⑧在籍学校長 等通知同意		在籍学校等学校長への合否結果通知に 同意する ・ 同意しない			

受験番号欄以外は全て記入してください。

長岡工業高等専門学校 平成24年度
第4学年編入学写真票

受験番号	
選抜区分	一般選抜・帰国子女特別選抜
①志望学科	工学科
④出身学校	
ふりがな	
②氏名	

写真貼付
(全体的にのりをつける)
1. 無背景、上半身脱帽
正面向きで、出願前
3か月以内に撮影
したもの
2. サイズは、4cm×
3.5cm

長岡工業高等専門学校 平成24年度
第4学年編入学受験票

写真貼付
(全体的にのりをつける)
1. 無背景、上半身脱帽
正面向きで、出願前
3か月以内に撮影
したもの
2. サイズは、4cm×
3.5cm

受験番号				
選抜区分	一般選抜・帰国子女特別選抜			
①志望学科	工学科			
第1志望	コース			
第2志望	コース			
②氏名				
平成23年 11月29日 (火)	英語	9:20~10:20		
	数学	10:40~12:00		
	昼食・休憩			
	専門科目	13:00~14:20		
面接		14:30~		
注意 1. この受験票は、必ず携帯すること。 2. 本票を忘れたとき、又は紛失したとき は、ただちに学生課教務・入試グルー プに届け、仮受験票の交付を受けるこ と。 3. 裏面の「受験生心得」を熟読のこと。				

受験生心得

- 1. 試験当日は、8時40分から9時までの間に受付を済ませ、検査室に入室してください。
- 2. 検査室では、受験番号と同じ番号の席に着き、受験票を机右上においてください。
- 3. 試験中に使用できるもの
 - ・黒鉛筆又はシャープペンシル
 - ・消しゴム
 - ・鉛筆削り
- 4. 問題は、検査開始5分前に配り始めますが、開始の台図があるまで触れないでください。
- 5. 遅刻者は、検査開始後20分まで入室を認めます。
- 6. 不正行為があつた場合は、退室を命じ、全科目の検査が無効とします。

帰国子女特別選抜の志願者のみ記入してください。

⑨ 履 歴		学 歴	
		職 歴	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

検定料振込依頼書

※ここから切り離して使用してください

検定料振込済証明書 (志願者が学校へ提出する)

平成	年	月	日				
金 額	¥	1	6	5	0	0	円
振込銀行	北越銀行 本店営業部						
受取人	普通	口座番号	1 7 6 8 6 6 7				
ご依頼人 (志願者)	4 高専機構本部						
選抜区分	平成24年度 第4学年 編入学生						

(注意)
・振込みには必ずこの振込用紙を使用してください。
・本票は、出願期間内に出願書類に貼り付けし、学校に提出してください。
・本票に、取扱銀行取納印が無い場合は無効です。



(取扱銀行→依頼人→高専)

検定料振込金 受取書 (本人保存)

平成	年	月	日				
金 額	¥	1	6	5	0	0	円
振込銀行	北越銀行 本店営業部						
受取人	普通	口座番号	1 7 6 8 6 6 7				
ご依頼人 (志願者)	4 高専機構本部						
選抜区分	平成24年度 第4学年 編入学生						
手数料 (消費税込)	円						

上記の金額正に受取りました。

(取扱店)

銀行

支店

(取扱銀行→依頼人)



電信扱 振込依頼書 (取扱店保存)

依頼日	平成	年	月	日	振込指定	電信扱	手数料	金額	円			
振込先銀行	北越銀行 本店営業部				金 額	¥	1	6	5	0	0	円
受取人	普通預金	口座番号	1 7 6 8 6 6 7									
	コウ セン キ コウ ホン	高専機構本部										
	氏名(カナ)	4										
氏名(漢字)												
(住所)〒	Tel											

取扱銀行へのお願い

- (1) 本人収入の金額に納付金をお返しください。
(2) 振込金額に間違いがないことを確認し、1・2各票は依頼銀行の切手と切り離してください。
(3) 振込金額に間違いがないことを確認し、1・2各票は依頼銀行の切手と切り離してください。



取扱銀行保管

検定料振込済証明書貼付票

枠の中に、「**検定料振込済証明書** (志願者が学校
へ提出する)」を貼り付けて
ください。

取扱銀行収納印が押してある事を確認してください。

※ 本人保存用の「受取書」は貼り付けないでください。

ここに検定料振込済証明書を
貼り付けてください。

長岡工業高等専門学校
平成24年度 第4学年編入学者選抜〔帰国子女特別選抜〕
海外在住状況説明書

平成 年 月 日

長岡工業高等専門学校長 殿

志願者名 _____
保護者名 _____ 印

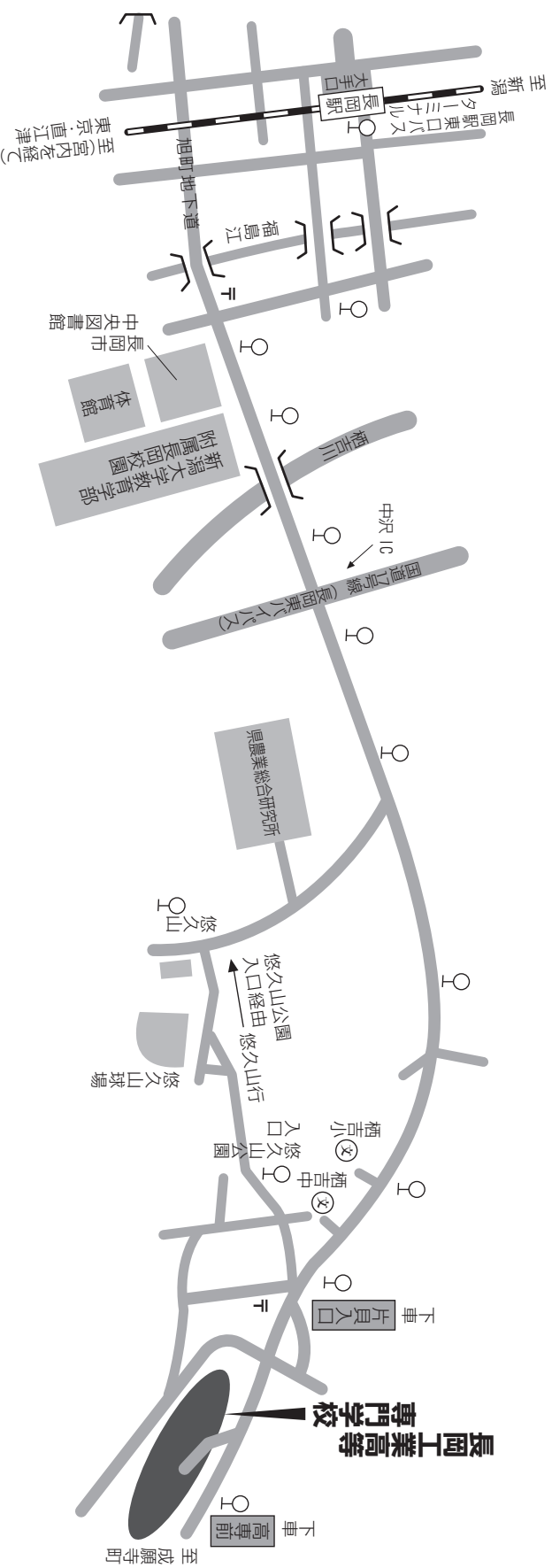
下記の記載事項は、事実と相違ないことを誓約いたします。

記

1. 海外在住地名
2. 出 国 期 日 平成 年 月 日
3. 帰 国 期 日 平成 年 月 日
4. 海外在住期間 年 月
5. 出国前・海外在住中・帰国後の学歴

学 校 名	学校所在地 (国・都市名)	期 間
【備考】特に参考になることがあれば、ご記入ください。		

長岡工業高等専門学校 位置及び交通案内



☆ 学校所在地

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地

電話 (0258) 32-6435 (代表)

☆ 交通案内

- ① JR長岡駅東口バスターミナル1番、2番
 - (1) 「悠久山 (悠久山公園入口経由)」行 (15分～20分間隔) 片貝入口下車 徒歩約7分
 - (2) 「成願寺 (悠久山経由)」行 (1日5～6往復) 高専前下車 徒歩約2分
- ② JR長岡駅東口からタクシー 約10分